

ふくしま 電友会だより



福島地区電友会事務局

Tel・Fax 024-531-7421

第 44 号
平成28年8月1日



■新年度にあたって

福島地区電友会

会長 齊藤 政夫

新年度を迎えて、早くも4カ月が経過しまして、暑さ本番の季節となりましたが、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

振り返りまして、昨年度は重点施策と致しまして、新規会員の拡大、会員の皆様の現況調査、文化講演会の開催、更にはサークル活動の活性化等に取り組んでまいりましたが、概ね計画通り完了することが出来ました。これもひとえに会員の皆様のご支援の賜物と、改めまして厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年度の活動計画につきましては、「心豊かに・健やかに・ますます輝く毎日」を基本として、4月28日開催の総会において、会員の皆様から承認を頂きスタートしましたが、改めまして具体的重点取り組みの3点をご紹介します。

① プロジェクト編成による会員拡大の取組み。
② 支部作成の「パンフレット」活用。
③ 1年間会費無料の体験入会制度の導入。
④ 新規入会者へ3,000円の商品券進呈。

以上の4点を重点的に実践して、1人でも多くの



会員の拡大に結び付けて行きたいと思っておりますので、会員の皆様からの情報提供等、宜しくお願い致します。

重点取り組みの2点目は、東北地方本部及び電友会本部に於いて表彰制度を設けて推奨しております、地域貢献活動（ボランティア活動）の掘り起こしであります。現在、会員の皆様の中には長年ボランティア活動に参画されている方及び地域町内会の役員等となり活躍されている方が数多くおられると聞いております。

今年度も、地域担当幹事の皆様をお願い致しまして、昨年実施しました会員の皆様の現況調査を継続実施すると共に、併行して地域貢献活動等に参画して活躍されております、会員の皆様の活動状況等を調査させて頂くこととしております。

なお、調査結果のデータにつきましては、今後における地方本部等の表彰推薦資料として活用させて頂くと共に、今後の活動活性化の施策に結び付けていきたいと考えております。

重点取り組みの3点目はNTT事業への協力、支援であります。皆様もご存知の通り、電友会はNTTから多くの支援を頂き活動を運営しておりますことから、NTTにとって少しでも役立つ電友会を目指して、毎年の活動計画に「不良設備情報の提供」を重点施策として取り組んでおりますが、東北の他県と比較して、依然として低調な状況にあります。今年度は、是非、背番号が設備系の会員の皆様に更なるご協力を頂ければと思っております。

最後になりますが、今年度も役員一丸となり、活動の活性化に向けて頑張っておりますので、会員の皆様のご支援とご協力をお願いすると共に、益々のご健勝を祈念致しまして、簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。

■長寿者からの感想

□米寿のお祝い

■尾形 則重さん

米寿のお祝い有難うございました。終戦以来、平成初期まで我ながら良く仕事をさせていただきました。この間病気もせず風邪を引いた事もなく四十数年仕事が出来たことに誇りを感じます。有給休暇は三十年記念の時以外一度も休んだことなく、ある局では三年間正月も休まなかった事もあり、上部機関から怒られた事もありました。今はTV等で仕事に関係した色々の箇所が映るたびに懐かしい思いをしております。年と共に目が見えづらくて困っています。



■田辺 武男さん

この度は米寿のお祝いに記念品をお届け頂き有難うございました。今は週二回、ディサービスに通っていますが、若い頃から趣味としてやってきた囲碁をディサービス仲間と楽しんでます。足腰が弱くなり、出歩いて碁を打つことは出来なくなりましたが、与えられた環境の中でそれなりに頑張っております。



□喜寿のお祝い

■阿部 保衛さん

この度は喜寿のお祝いを頂戴し誠に有難うございました。

改めて、この齢までの生き様をひとり振り返り想いに耽ったところです。新聞は老眼鏡+天眼鏡が必需品、テレビは補聴器をつけても音声は聴き取れず、誠に不自由になりました。こと、道路で行き交わった知人から挨拶を受けても、誰なのかさっぱり判らず、空挨拶を返し、不調法しています。う



ら若い女性は、美人も美人と見分けがつかず誠に残念です。

自動車の運転免許証は五年前に返納、六十？歳の家内に運転免許証を取得してもらい、助手席で足を踏ん張りつつも、事無きを得ています。

今後の希望は

- ① 介護保険の世話にならない事。
- ② 米寿の先輩の域に達することが出来ますように気持ちだけでも頑張ります。

■菅野 龍治さん

この度は、喜寿の祝いを頂きまして有難うございました。電友会の皆さんに厚く御礼申し上げます。

ところで、最近の私ですが、身体は特にこれといった悪いところもなく、週1回、市の筋トレ教室に通う程度の運動をして、健康を保っています。

また、身の廻りですが、地元の「高子こども見守り隊」の代表として、不審者から身を守る活動や、伊達市の「新市建設計画審議会」の委員として、若干、市政に係わること等、で老後を過ごしております。



■菅野 良一さん

電友会の皆様方にはご健勝のことと存じます。この度、賀寿の記念品を頂戴し誠にありがとうございます。正直のところ賀寿のご連絡を頂き、えっ！”そんな年齢になってしまったのかと改めて認識したところです。これからも、健康に留意し健全な精神で年齢を重ねて行きたいと念じております。

電友会の永続をお祈りいたします。



■菊田 健一さん

長寿者の仲間入り、この度はお祝いを頂きありがとうございます。早いもので6月22日で満76歳になりました。平成6年に



NTTを退職、関連企業にお世話になりながら、福島地区電友会に入会、22年になりました。これからも健康に留意しながら各種行事に参加させていただきますので、今後ともよろしく願いいたします。

■ 齊藤 誠さん

この度は喜寿のお祝い品を頂きまして、ありがとうございます。拙宅まで、役員の方に記念品をお届け頂き、恐縮しております。自分でも、そんな年になったのかと驚いています。孫達の成長をもう少し見たいので、夫婦ともども元気に頑張ろうと思います。

最後に電友会の益々のご発展を祈念しましてお礼のご挨拶と致します。



■ 高橋 邦憲さん

喜寿のお祝いを頂きありがとうございます。本来ならば、総会の席上、お礼を申し上げるところですが、体調をこわし出席できず申し訳なく思っております。

現在、入院中(6月下旬に退院予定)ですが、少しずつ体力をつけ、仲間の皆さんとの山歩きや家庭菜園、盆栽の手入れが出来るようになるのを楽しみにしている昨今です。

会員各位のご健勝をお祈り申し上げます。



■ 三浦 政明さん

「村の外れの船頭さんは、今年60のお爺さん。年はとっても……」若い頃は50……若い頃は50歳以上の先輩はとても年寄りに見えたものです。当時から自分が喜寿の年齢になることなど想像することが出来ませんでした。我夫婦には孫がおられませんので、爺、婆などと呼ばれることがないせいもあり、老齢者の認識不足で気持ちだけは現役時と変わらないと



勝手に思っております。いかんせん、気持ちとは裏腹に容姿は年相応に進歩し頭は薄く、白髪となり鏡や写真を見るとがっかりです。幸い、体調はまあまあなので、300坪の畑を相手に野菜作りにもう少し頑張ろうと思ひ、その合間にドライブを楽しみたいです。世の中の的には、そろそろ免許返納を考える時期ですが、こちらもう少し継続するつもりです。今回のお祝いに励まされて、生き生きと暮らしたいと思っております。ありがとうございます。

■ 水野 一平さん

喜寿を迎えることになり、お祝いを頂き有難うございました。昨年後期高齢者の、仲間入りしたばかりなのに早や喜寿とは、月1~2回のゴルフを健康に留意しながら継続していきたいと思っております。この度はありがとうございました。



■ 山田 昌義さん

この度は、早々と喜寿のお祝いを頂き有難うございました。

これから、喜寿祝いの同窓会や、東京オリンピック以来4年毎に続いている専門部の同窓会などの予定がありますが、これらの集まりに出かけられるのも健康であるからこそ思っております。これからは、ボケ防止には、趣味の囲碁とパソコン、体力作りには、1日6,000歩のウォーキングと、電友会のパークゴルフや里山トレッキングなどへ参加し、楽しみながら健康第一で過ごしたいと思っております。



《その他の長寿の皆さん》

[米寿] 小笠原 俊一さん 豊田 行雄さん
[喜寿] 松浦 貞夫さん 渡部 雄次さん

■福島地区定期総会模様

4月28日ホテル福島恵比寿において、66名の会員が参加し平成28年度福島地区の定期総会開催されました。会に先立ち、昨年度ご逝去された方々に黙祷を行った後、斉藤政夫会長から今年度次の3点を重点に地区の運営を進めていきたいと挨拶がありました。

1. 会員拡大施策の取組みについて
 - (1)支部作成「入会のご案内」パンフの利用
 - (2)会員拡大プロジェクトチーム(仮称)の設置
 - (3)1年間体験入会制度の活用(1年間の会無料)
 - (4)正規入会者へ商品券進呈の継続(3,000円)
2. ボランティア活動者の掘り起こしについて
 - ・地域及び町内会活動者の調査とDB化を行う
3. NTTグループ諸活動への協力について
 - (1)商品販売、所外不良設備情報提供の継続
 - (2)CSR活動への協力の継続

山口嵩相談役挨拶の後、長寿会員15名(米寿4名・喜寿11名)に記念品の贈呈を行い、次いで、議長に伊藤五明氏を選出し議事の審議を行いました。

平成27年度事業報告及び収支決算報告、平成28年度事業計画及び収支予算は満場一致で承認されました。また、一部役員の変動について提案され次のとおり承認されました。

- 常任幹事事務局次長 (新任) 荒木 省一
(退任) 高橋 徹
- 役員 (新任) 羽田 英夫
(退任) 荒木 省一

※なお、新任役員の内任期間は現役員任期残存の1年となります。

総会終了後恒例の「観桜会」に入り、NTT福島支店斉藤総務担当課長はじめ、各招待者から祝辞を頂き、長寿者代表の菅野龍治氏の乾杯で花宴に入りました。余興はカラオケクラブの司会により歌も飛び出すなど、宴は大いに盛り上がりました。



挨拶の斉藤政夫会長



当日出席の長寿者3名と斉藤会長



伊藤五明議長



観桜会花宴の様

また、東北各地の銘酒を準備し抽選で各テーブルに1本ずつ準備し、試飲いただき大変好評を頂きました。

■第一回役員会兼地域担当幹事会開催模様

福島地区で今年度計画した事業の、具体的な展開等の意識合わせを行う会議が、6月9日14時から「福島テルサ」において28名の役員、地域担当幹事が参加し開催されました。会議では、次について具体的な取り組み事項として確認されました。

1. サークル活動について
 - ①参加会員の拡大に努力する。
 - ②新規サークルの立上を検討する。(「ボーリング」「そばを喰う会」を検討中)
2. 会員の集まる機会の創設について
 - ①「OB余技作品展」 9月28日(水) 開催決定
 - ②「文化講演会」「電電記念日を祝う会」 10月24日(月) 同日開催決定
 - ③「新年会」 29年1月26日(木) 予定
3. 会員同士が支え合う施策の充実を図る
 - ◎会報等の配布は地域担当幹事が継続配達し、会員との「ふれあい」を大事にした取り組みを行う。また、昨年度行った「近況確認」に加え、今年度は、「地域貢献活動」等の状況聞き取り調査も併せて行う。
4. 組織の活性化施策について
 - ◎新規会員拡大について
今年度発足した「会員拡大プロジェクト」チームを中心とし、「お試し入会制度」をフルに活用した積極的な勧奨を行う。
5. NTTグループ各種施策に積極的に協力する。
 - ①NTT福島支店から要請があった「福島ひまわり里親PT」に協力参加する。
 - ②NTT福島支店が主催する街中「クリーアップ活動」に参加する。
 - ③販売情報・所外不良設備情報の提供を継続して行う。



会議模様

会議後、NTT福島支店齊藤哲也総務担当課長から「NTT東日本福島支店の取り組みについて」と題し講演を頂きました。

引き続き会場を移動し、新年度スタートとなる顔合わせ懇親会を行いました。



NTT齊藤総務課長講演模様



顔合わせ懇親会模様

■「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加協力しました

NTT東日本福島支店山内功支店長から、電友会に対し本件プロジェクトへの協力要請があり、検討の結果、電友会の活動方針である「NTTグループとの連携強化」「地球環境保護活動」加えて「福島復興支援活動」の観点から積極的に参加協力することになりました。

今年度は、会員への里親募集の期間も短いことから、福島地区で60口(1口種5粒)、吾妻会で20口を引き受けることにしました。

福島地区の里親については、6月7日の「会員拡大プロジェクト打合せ」及び6月9日の「第一回役員会兼地域担当幹事会」席上協力要請し、約40名の会員にそれぞれ引きうけて頂きました。

ありがとうございます。

来年度は、もう少し早い時期に取組みが出来多くの会員の皆さんが参加協力して頂ければと考えています。

■「熊本地震災害義援金」について

4月に発生した熊本地震の義援金については、5月末になって東北地方本部から募金の依頼があり、集約期間が6月末までと短かったことから、6月9日開催した役員会兼地域担当幹事会で皆さんに取組みを説明したところ、個別訪問での募金は期間的に無い事などから、福島地区から「4万円」の義援金を贈ることとし、出席している会員34名から35,500円の協力を頂き、不足分4,500円は地区から支出することを決議いたしました。協力頂いた役員並びに地域担当幹事の皆さんありがとうございました。

■「会員拡大プロジェクトチーム」が発足しました

今年度の、福島地区定期総会で承認された「会員拡大プロジェクトチーム」が10名の体制で発足し、6月7日(火)地区事務室で発会合が開催されました。チームリーダーの横山紘副会長から、プロ

ジェクトチームの役割など概要の説明後、今年春に退職した地区管内27名について勧誘する担当者を割り振りし、今後、今年新設した「お試し入会」制度も活用し入会勧誘を行っていくことにしました。

■「NTT・OB第22回余技展&お茶会の開催

本年は開催場所、趣向を変え、下記のとおり開催することになりました。

日 時 平成28年 9月 28日 (水)
午前 10 時 ～ 午後 4 時
場 所 御倉邸(県庁裏 旧日銀支店長宅)
出展締切 平成28年8月31日(水)

■ご冥福をお祈りします

- 香野 浩巳 様
(平成27年12月29日 享年89歳)
- 佐藤 徹 様
(平成27年1月29日 享年71歳)
- 佐藤 忠英 様
(平成28年4月10日 享年91歳)
- 我孫子 仁 様
(平成28年6月12日 享年67歳)
- 鈴木 義吉 様
(平成28年6月29日 享年88歳)



■新入会員紹介

■根本 芳則さん

平成 28 年 4 月より電友会への入会をさせていただきました。現在、ME福島営業所の契約社員として働いております。「電信電話記念日を祝う会」には、毎回参加させて頂いておりますが、その中で大先輩の皆様からのお話は私にとって大変貴重なものです。

入会後はITサークル悠々クラブを考えており、又新たにボーリングサークルの結成を考えており、それに向けた取り組みに、先輩会員の皆様のお力をお借りすることとなるかと思っておりますので、宜しくお願い致します。



■高橋 芳市さん

昭和 45 年田島電報電話局に採用され、福島法人営業担当勤務を最後に平成 28 年 3 月に退職いたしました。

65 歳までは「一生懸命働く」と家内との約束も果たしたので、軟式野球審判員の傍ら還暦野球を楽しんでおります。

町内会長や地域役員を引き受け、まだ始まったばかりの退職の日々を送っております。

福島地区電友会の皆様には、ご指導を頂きながら楽しい活動が出来るよう頑張っておりますので宜しくお願い致します。



■南場 康英さん

昭和 36 年郵政に採用され、伊達郵便局に配属となりました。その後昭和 44 年電電公社からの受託業務である電話交換業務の自動改式に伴い郵政に残るか電電公社に移るか選択する事になったため、新しい仕事を経験したく電電公社を希望し福島電報電話局に赴任しました。以来所内系中心



で定年退職を迎え、契約社員終了後も乞われて派遣社員として楽しく職場に残る事が出来幸せでした。

73 歳にしての新入会員です。
宜しくお願い致します。

★事務局だより★

■「地区相談役」の異動について

7 月 1 日付NTT東日本の人事異動で、地区相談役である次の方々が変わりましたのでお知らせします。

【新任】

企画総務部門長 石井 宏昌(東日本本社から)
総務担当課長 八ツ井 宏崇(東日本本社から)

【退任】

前企画総務部門長 岸 高広(東日本本社へ)
前総務担当課長 斉藤 哲也(宮城事業部へ)

■「会費納入」促進のお願い

今年度の会費納入状況は、7 月末現在で「納入率 89.3%」の状況であります。

会費は電友会活動を支える大切な財源になっておりますので、まだ納入されていない方は、大変申し訳ございませんが早めの納入をお願い致します。

なお、納付書を紛失された方もいらっしゃると思いますので、今回の会報等の配布時に、再発行させて頂きますので、宜しくお願い致します。

